

ロボット関連技術PRカード

1. 企業概要

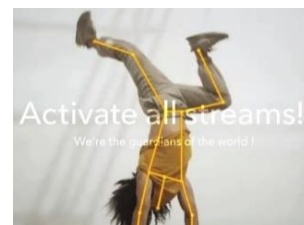
会社名	株式会社アジラ			代表者名	木村 大介		
				窓口担当	若狭 政啓		
事業内容	行動認識 AI を中核とした映像解析			URL	https://www.asilla.jp/		
主要製品	映像解析、姿勢推定アルゴリズム、行動認識 AI						
所在地	〒194-0021 東京都町田市中町一丁目4-2						
電話/FAX 番号	042-785-5091 / —			E-mail	cs@asilla.jp		
資本金(百万円)	56	設立年月	2015年6月	売上(百万円)	—	従業員数	77

2. PR事項



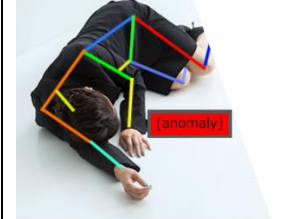
『 事件・事故の未然対策を可能とするエッジ行動認識 AI を社会へ！ 』

体格(骨格)とその動きの知的分析により、無意識的な行動でも素早く認識できます。

- (1) 経済産業省 J-Startup 他、アクセラレータプログラムに採択。多くの大企業との PoC 実績を踏まえ、社会システムに実装展開
- (2) 行動認識 AI をエッジで実現。低遅延システムをシンプルかつ低コストで構築可
- (3) 東工大、ハノイ工科大他と連携し、世界一の行動認識 AI に進化
- (4) 行動認識 AI に関する特許を 6 件取得済み。社内に弁理士も在籍し、知財管理体制を構築



Asilla SDK アルゴリズムラインナップ

	<p>1. 侵入検知アルゴリズム</p> <p>従来、人や赤外線センサーなどで行っている侵入監視業務や歩行者カウンティングなどを既存設備や新規物件で実施しようとする、警備費用や機器費用などコストが発生します。既存のカメラを用いて、Asilla SDK の侵入検知アルゴリズムを活用することで、業務品質を保ったまま、労務コストを削減することが可能となります。</p>
	<p>2. 人物同定アルゴリズム (Multi-Camera Tracking)</p> <p>服装や髪形、昼夜間を問わずカメラ映像に映った「特徴的動作」に基き、シーンに応じて人などに個体識別 ID の付与をして行動体の同一性を特定します。独自の姿勢推定技術“AsillaPose”により、服装の変化やマスクの着衣などによる外見の変化にさほど影響されない点が最大の特徴です。</p>
	<p>3. 違和感検知アルゴリズム (Anolla)</p> <p>AI の常時モニタリングによって、公共の場や施設で起こる通行人の転倒やケンカなどのトラブルの元となりそうな違和感をリアルタイムで検知し、即時救援・救護をすることができます。”違和感検知 AI” Anolla は高性能なトラッキングを行うので、遮蔽物に短時間遮蔽された場合でも個体識別 ID を保持することが可能です。</p>

3. 特記事項 (得意技術以外に PR したい事項 例: 特許情報、応用分野、表彰・認定)

- ・Plug and Play Japan Summer/Fall 2019 Mobility 部門 EXPO Winner / MAKE IN VIET NAM2020 受賞
- ・不法侵入、人物捜査、不審行動検知等の行動監視によるセキュリティ向上
- ・異常行動をロボットに通知することにより迅速な自動警備を実現可能!
- ・製造現場での作業動作分析による生産性の向上/スポーツ・ヘルスケア領域における各種行動の定量分析